

「さくらの日」 3月27日



「3(さ)×9(く)=27」の語呂合わせですが、七十二候のひとつである「桜始開(さくらはじめてひらく)」の期間と重なることから、日本さくらの会により制定されました。桜を通して、日本の自然や文化について関心を深めてもらうことが目的であるそうです。

3月の誕生木

3月9日 芝桜(しばざくら)

「希望」「燃える恋」



グランドカバーにおすすめの繁殖力の強い植物です。花色も定番のピンクから白、薄紫、赤など豊富。各地に名所も多く、満開時には圧巻の景色で楽しませてくれます。

3月1日 杏子 アンズ

「乙女のはにかみ」

6月頃に直径3cmくらいのオレンジ色の実をつけます。生食もできますが、ジャムやシロップなどにも加工されます。



3月28日 アルメリア

「こころづかい」「思いやり」

乾燥と潮害に強い多年草です。日当たりの良い場所を好みます。ハマカンザシとも呼ばれます。



3月6日 土筆 ツクシ(スギナ)

「向上心」

土に突き立てた筆に見立てて「土筆」の名がつけました。春の風物詩ですね。



みどりのお知らせ

雪で折れた、裂けた枝の補修方法

折れたままにしておくと、腐朽菌が侵入して広範囲に枯れが広がってしまう可能性があります。出来るだけ早く手当てをしてあげましょう。

- ①切り戻し… 折れた部分より根元に近い位置で切戻します。枝が太い場合は『トップジン M ペースト』(防菌、防腐、癒合促進効果あり)等を切り口に塗布します。
- ②補修… 酷く裂けていない、または大事な枝である、ということであれば補修を試みても良いでしょう。可能なら裂けた部分に『トップジン M ペースト』を塗布し、くっつけてロープ等で固定します。なるべく天然素材を使用し、くっついた頃を見計らって取り除きましょう。



花咲く順番あてクイズ

季節を彩る花たち、花を咲かせる順番はご存じですか？

※答えは下段にあります



二十四節気・七十二節

みどりの豆知識

二十四節気、七十二節とは、古代中国で生まれた季節を表す方式の一つです。

四季のはっきりした日本では、季節を正確にとらえるということには重要な意味があり、特に農業を行う上では目安となるものが必要でした。

簡潔な名称の二十四節気と違い、七十二節の名称には自然現象をそのまま表したものが多く、それがまた面白く風情があるのです。今回は春の立春から春分までをご紹介します。

	寒さも峠を越え、 春の気配が感じられる	陽気よくなり、 雪や氷が溶けて水になり、 雪が雨に変わる	冬ごもりしていた地中の虫が はい出てくる	太陽が真東から昇って真西 に沈み、 昼夜がほぼ等しくなる
	 立春	 雨水	 啓蟄	 春分
	2/4~2/14	2/18~3/4	3/5~3/19	3/20~4/4
初候	東風解凍 はるかぜこおりをとく	土脉潤起 つちのしょううるおいおこる	蟄虫啓戸 すごもりむしとをひらく	雀初巢 すずめはじめてすくう
次候	黄鶯睨睨 うぐいすなく	霞始翳 かすみはじめてたなびく	桃始笑 ももはじめてさく	桜始開 さくらはじめてひらく
末候	魚上氷 うおこおりをいずる	草木萌動 そうもくめばえいずる	菜虫化蝶 なむしちょうとなる	雷乃発声 かみなりすなわち こえをはっす